

# 2015年12月期第2四半期決算 前年同期比較資料



# 目次



/ 洧~臼十粉次并 连帕未根	••• 3	連結業績	第2四半期決算	
----------------	-------	------	---------	--

- ▶ セグメント別 売上・利益 ・・・ 5
- ▶ 2015年12月期 業績予想 ・・・ 10
- ▶ 注意事項 ··· 13





# 緩やかな景気回復基調の下、増収増益基調を持続

(単位:百万円)	2014年 第2四半期	2015年 第2四半期	前期比	前期増減
売 上 高	59,417	62,062	104.5%	+ 2,645
売 上 原 価	18,823	19,738	104.9%	+ 914
営 業 総 利 益	40,593	42,324	104.3%	+ 1,730
販売費及び一般管理費	39,176	40,715	103.9%	+ 1,539
営 業 利 益	1,417	1,609	113.5%	+ 191
経常利益	1,526	1,693	110.9%	+ 166
四半期純利益	533	1,068	200.1%	+ 534

# 2. 連結業績推移



## 4期連続の増収増益、一過性要因もあり四半期純利益が拡大











# **ROYAL**

# 3. セグメント別 売上高・経常利益

#### 機内食事業除き対前年増収、ホテル事業とコントラクト事業が増益を牽引

※売上高は内部売上含む						位:百万円)
	2014年第2四	四半期	2015年第2日	四半期	前年同期比較	
	売 上 高(占有%)	経常利益	売 上 高(占有%)	経常利益	売上高	経常利益
合 計	59,417 (100.0)	1,526	62,062 (100.0)	1,693	+ 2,645	+ 166
外食事業	29,725 (50.0)	1,528	30,564 (49.2)	1,421	+ 838	▲ 106
コントラクト事業	14,829 (25.0)	364	15,805 (25.5)	498	+ 976	+ 134
機内食事業	4,186 ( 7.0)	337	3,873 ( 6.2)	181	▲ 312	▲ 156
ホテル事業	9,189 (15.5)	793	10,178 (16.4)	1,120	+ 988	+ 327
その他	1,485 ( 2.5)	▲ 1,496	1,640 ( 2.6)	▲ 1,529	+ 154	▲ 33

# 4. 外食事業



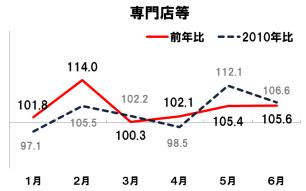
## てんやと専門店の既存店売上が好調に推移するも、 新店の開業経費増とロイヤルホスト既存店の減収により増収減益

(売上高は内部売上含む)	2014年第	2014年第2四半期 2015年第2四半期 前年同期		2015年第2四半期		期比較
(単位:百万円)	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
外食事業	29,725	1,528	30,564	1,421	+ 838	▲ 106
ロイヤルホスト事業 (カウボーイ家族他含む)	19,337	1,102	19,078	888	▲ 259	▲ 213
てんや事業	5,535	214	6,266	265	+ 731	+ 51
専門店等	4,852	211	5,219	267	+ 367	+ 55

#### 《 既存店売上前年比 推移(%)》

# ロイヤルホスト(カウボーイ家族除く) 前年比 ---2010年比 107.8 108.1 112.2 110.7 113.1 112.6 103.9 99.2 94.6 1月 2月 3月 4月 5月 6月





# 5. コントラクト事業



## ほぼ全業態にわたり既存店売上が伸長、 前期からの新店も貢献し増収増益

(売上高は内部売上含む)	2014年第	2014年第2四半期 2015年第2四半期		前年同期比較		
(単位:百万円)	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
コントラクト事業	14,829	364	15,805	498	+ 976	+ 134
高速道路・空港ターミナル	7,817	277	8,573	322	+ 756	+ 45
百貨店内等	3,717	80	3,835	123	+ 118	+ 42
事業所内給食等	3,294	6	3,396	52	+ 101	+ 46

#### 《 既存店売上前年比 推移(%)》

#### 

5月

6月

3月

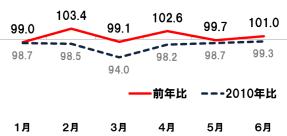
1月

2月

空港ターミナル店



#### 事業所内·百貨店内等



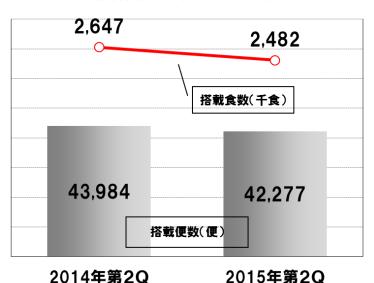
# 6. 機内食事業



## インバウンド増による好影響があったものの、路線運休や契約変更、 沖縄工場開業準備等により減収減益

(売上高は内部売上含む)	2014年第2四半期		2015年第2四半期		前年同	期比較
(単位:百万円)	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
機内食事業	4,186	337	3,873	181	▲ 312	▲ 156

#### 搭載便数:食数 前年比較





# 7. ホテル事業



## 既存4ホテルの改装を行うも既存店全体で前年売上を超え、 前期開業の新店も貢献し増収増益

(売上高は内部売上含む)	2014年第2四半期		2015年第2四半期		前年同	期比較
(単位:百万円)	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
ホテル事業	9,189	793	10,178	1,120	+ 988	+ 327
既存店・間接	9,189	805	9,748	1,046	+ 558	+ 241
新規開業効果(開業準備含む)		<b>▲</b> 12	430	74	+ 430	+ 86







Holly wood Twin Room 1.5倍広くなった ツインルーム





古	444	T.EE	些
#	耒	塓	涀

経済環境は国内外共に依然不透明、繁忙期の第3四半期は天候要因にも大きく左右されることから慎重に予想

外食事業	ロイヤルホスト (カウボーイ家族)	「Good Japan」「休日サンシャインランチ」等で品質訴求を改めて強化、 客数減少傾向に歯止めをかける
	てんや	既存店の好調持続と、直営及びFC新店の出店加速にあたり商品の品質 とサービスレベルの低下を警戒
	専門店	FC含めてピンクベリーの出店を加速(7月以降6店舗)、12月シズラーを 8年半ぶりに新規出店
コントラクト事業	空港・高速	空港ターミナル店は既存店・新店共に好調な推移を予測、高速道路店は SA2拠点の大改装に注力
	B&I, 百貨店他	既存店の赤字対策と病院、官公庁内飲食等の受託拡大
機内食事業	既存2拠点における	る収益性回復、沖縄新工場による搭載路線の受注獲得
ホテル事業	既存店の顧客満足	皇度の維持向上、12月開業予定2店の成功





#### 経営環境は依然不透明であり、期首予想を据え置き

(単位:百万円)	2014年 12月期	2015年 12月期予想	前期比	前期増減
売上高	124,857	127,000	101.7%	+ 2,143
営業利益	4,417	4,500	101.9%	+ 82
売上比	3.5%	3.5%		
経常利益	4,579	4,600	100.5%	+ 21
売上比	3.7%	3.6%		
当期純利益	1,866	2,000	107.1%	+ 133
EBITDA	9,649	10,000	103.6%	+ 351
R O A	5.7%	5.4%		▲ 0.3%

EBITDA = 経常利益+減価償却費+のれん償却額+支払利息(ネット)

R O A=経常利益÷総資産(平均)



# 10. 2015年新店 実績・通期見込み

	1~6月 実績	7~12月 計画	2015年 見込み	2015年 期首計画
外食事業 計	<del>大</del> 順 25	26	51	<b>初日月四</b> 47
ロイヤルホスト	1	1	2	3
てんや	15	18	33	28
直営	9	4	13	12
国内FC	5	7	12	8
海外FC	1	7	8	8
カウボーイ家族	5	1	6	6
シズラー		1	1	1
専門店	4	5	9	9
コントラクト事業 計	7	3	10	9
空港内レストラン・売店	1		1	1
ビジネス&インダストリー	3	2	5	4
ヘルスケア	3	1	4	2
シルバー				2
ホテル事業 計		2	2	2
リッチモンドホテル等		2	2	2
グループ合計	32	31	63	58
直営	26	17	43	42
国内FC	5	7	12	8
海外FC	1	7	8	8



# 11. 注意事項



- · 本資料に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。
- ・ 本資料に記載している当期純利益については、当期純損失の場合に▲で表示しております。
- · 本資料に記載している12月期については、対象年の連結累計期間として表示しております。
- 本資料に記載している2015年通期の予想値は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関する問い合わせ先 :

ロイヤルホールディングス株式会社 財務企画部IR室

電話:03-5707-8873 宮川